

第3回唐津市立学校通学区域審議会会議録（まとめ）

〔事〕：事務局、〔委〕：委員

唐津市の現状説明（子どもの減少と統廃合による学校状況の見直し）

- 〔委〕：地域にとって学校というのは大きいので旧町村に1校はあった方がよい。
施設面、職員数の面、児童生徒の心の面でも小中併設校はメリットが大きいので小中を固めてでも地域に1校は残したほうがよい。
クラス編成はメリットデメリットあるので、どちらか、というのは難しい。
- 〔委〕：統廃合しても1学年1学級にしかないなら、学校として本当に考えるべき子どもたちのためにならない部分が多い。
価値観や風土、状況が変わってきた今の時代においては、複数の学級があった方がいいというのが学識経験者としての意見。
逃げ場がないというのは、親にとっても子にとっても良くない。
- 〔委〕：子供の数がさらに減少していく資料を見て、旧町村の境を越えて統合を考える時期になってきている。ただ、学校が無くなったら更に過疎が進みそう。
- 〔事〕：現在統廃合が進行している地域について、どこも保護者は理解を示してもらえが、地域の方が反対。だがそういった話を継続している中での子どもの目減りを感じることで、危機感によって統合やむなしとの結論、消極的選択で進めている。
- 〔委〕：肥前地区。まだ問題がある中でトントン進んでいる。本当に大丈夫か危惧している。
- 〔委〕：相知地区。相知小の育友会で伊岐佐小との統合に関して話はあった模様。ただ反対意見もあり、コロナ禍も挟み、進んでいない。そこで来年度改めて動き出して統合に向けてのきっかけを自主的に進めるのは大事かと思った。
- 〔委〕：高峰小に向けて進んでいる地区は順調な協議。
1学年1学級でのデメリットの一つであるいじめ等に関する対応は結局学校を変えないと解消しないので、解決すべきは複式学級。一刻も早く解決すべきという意見で統合準備委員会に参加している。
- 〔委〕：厳木地区は通学の課題が山積み放課後児童クラブは知らない人が多かった。
統合準備が急ピッチすぎるので早めの準備を。
保護者は批判的。子どもたちは友達が増えるので楽しみにしていた。
- 〔委〕：複式学級もメリットはある。切磋琢磨できる環境ではある。
- 〔委〕：現在の複式学級の教員に関してはどのような状況か。
- 〔事〕：離島以外は補助教員として配置は適切にできている。
採用するのが難しいので年度当初は空きが出て、年度途中から配置という形をとることもある。

- ⑤：複式補助教員は先生と同じような仕事をするが給料が安いので、希望されない先生が多いとは聞いている。
- ⑥：のびのびとできる環境ではあるので1学年1学級さえあれば小規模で成り立つかと思う。
- ⑦：浜玉地区の、浜崎小学校、玉島小学校、平原小学校について。平原地域で任意団体を作り、3校で統合という要望を出されたので、市が玉島小学校に相談に行っていたが、反対意見が一定以上あり、止まっている状態。ただ継続して話はしている。
- ⑧：校区の見直しの際に区長や地区の方に意見を伺う理由とは。
- ⑨：教育委員会としては、まずは子ども第一なので保護者に意見を伺う。
それでもやはり地域を維持しているのは区長さんや地区の役員さんなので意見は伺わなければならないと考えている。
- ⑩：運動会等は校区で行われているから、という認識でよいか？
- ⑪：それもある。地区や学校で様々だが、学校運営に関わっていただいているからというのもある。
- ⑫：一中校区はコミュニティスクールが導入されていて学校を地域として運営している。ほかの校区は違うと思っているが。
- ⑬：どこの学校でも程度は違うが学校と地域の関係はある。それをコミュニティスクール、と組織し体系立てて指定しているのが一中校区。一中以外も地域との関わりは深いものとなっている。
- ⑭：PTAではなく育友会という形で学校運営をしている学校を知っているが、そこは話し合いに地域の区長が来られると聞いている。
- ⑮：校長として、学校を運営している側としては、やはり地域の協力がなくてはならないものがたくさんある。登校の見守りや会議の参加等、地域の方に協力していただいている。育友会のバックアップ含め、学校と一体感をもって動いてもらっているので欠かすことはできないと感じる。
- ⑯：校区が変わっても地域の方が関わらないことはないので、地区の意見に縛られない考え方が必要では。
唐津市全体の人口は増えることはなく、若者が土地を買うときに特定の土地を買っているという要因で、子どもたちの人数は一部地域に流れていくのは見えている。
長期的なスパンという視点と校区や行政にこだわらない視点が必要では。
その際には、学校選択制より校区外申請の要件を緩和する方向で進めることで、1学年1学級のデメリットであるいじめ等の問題を解消できるのでは。
- ⑰：大規模校については、校区を変えるというのもいいのでは。学校選択制で違う学校に行くのは保護者も負担が大きい。
- ⑱：次回は最新の論点データ集が出てから。改めて資料を作成する。